

運転士が一時的に運転席を離れた事象について（山陽新幹線）

2025年11月16日、山陽新幹線 新大阪～新神戸駅間で、運転士が走行中に約5秒間、運転席から離れる事象が発生しました。ご利用のお客様には、大変ご心配をおかけしましたことをお詫び申し上げます。

1 発生日時

11月16日（日） 9時37分頃

2 発生場所

山陽新幹線 新大阪～新神戸駅間

3 列車名

こだま845号

新大阪駅（9：32）発、博多駅（13：51）行

ご乗車のお客様：約260名

4 概 況

11月16日（日）9時34分ごろ、8号車に乗務していた車掌が、乗務に必要な鍵を忘れたことに気づき1号車へ向かい、鍵を借りるため1号車デッキから運転士へ連絡しました。連絡を受けた運転士は、運転室の扉を開けるため、走行中に約5秒間、運転席から離れました。

5 原 因

運転士が取扱いを誤ったためです。

6 対 策

全ての乗務員に対して、事象の周知と職責の重要性について教育を実施いたします。